

第60回
札幌大会

全日本包装技術 研究大会

参加者募集の
ご案内

会場 ニューオータニイン札幌

日時：2022年11月17日(木)～11月18日(金)・2日間
第1日目 11:00～17:00 第2日目 9:00～16:30
場所：『ニューオータニイン札幌』 札幌市中央区北2条西1丁目1-1
主催：公益社団法人日本包装技術協会
後援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛装備庁・特許庁・日本商工会議所
公益財団法人日本生産性本部・他関連団体

ご案内

地球規模の環境問題や急速に進展する高齢化社会への対応等、社会的に多様化時代に入り、包装界もこのニーズに対応すべく、新しい技術の開発や研究に力を注ぐ一方、更なる合理化や改善に対する努力も重要な課題となっています。

そこで当協会では関係各位のご高配を得て、第60回全日本包装技術研究大会をJPI各支部協力のもとに、本年は札幌市にて開催致すことになりました。

包装に関する工夫の実例や、研究開発の成果を広く発表する

と共に、同業・異種業界の関係者との相互の交流を深めることを目的とし、包装をめぐる諸問題を多面的かつ、きめ細かにとらえ研鑽する機会として開催されます。

会員各位をはじめ関係者多数で参加くださいますようご案内申し上げます。

公益社団法人日本包装技術協会
会長 磯崎 功典

開催要領

主催：公益社団法人日本包装技術協会
後援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛装備庁・特許庁・日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部
日本MH協会・日本包装専士会・日本包装管理士会
期日：2022年11月17日(木)～11月18日(金)・2日間
【第1日目】11:00～17:00 【第2日目】9:00～16:30
会場：『ニューオータニイン札幌』 札幌市中央区北2条西1丁目1-1
発表件数：特別講演1件／部会発表38件（輸送包装部会20件・生活者包装部会18件）
部会：輸送包装部会・生活者包装部会
聴講定員：生活者包装部会100名、輸送包装部会120名 ※定員になり次第募集締切

参加費 (テキスト代含む)	会員(1名)		一般(1名)
	通常価格	割引価格 (3名以上同時申込の場合)	
本体	32,000円	27,000円	50,000円
消費税(10%)	3,200円	2,700円	5,000円
税込価格	35,200円	29,700円	55,000円

個人情報の取扱いについて

- 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 第60回全日本包装技術研究大会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り配布する場合があります。
- 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

申込要領

1 参加申込方法

- 本紙参加申込書に必要事項をご記入の上、mail:kobashi@jpi.or.jpか FAX:03-3543-8970にてお申込ください。
※定員になり次第締め切ります。

2 参加証

- 参加申込書が事務局に到着後、申込者各位宛に「参加証・請求書」を送付します。
- 請求書到着後、納入期日までに参加費を指定の口座へお振込みください。
- 出席の受付とテキストの交付は、本大会受付にて開催期間中に行いますので、参加証を当日必ず持参ください。(万一、参加証未着の際は名刺引き換えにて当日参加証を交付しますので受付へお申し出ください)

3 申込期限

- 2022年11月14日(月) ※期限後に申込を希望される場合は事務局にご連絡ください

4 参加費の納入方法

- 大会参加費は銀行振込にて11月16日(水)までに必ず指定口座へ一括ご納入ください。

5 お振込先

- 三井住友銀行 銀座支店 当座預金 No.1015080
 - みずほ銀行 築地支店 当座預金 No.78448
 - 三菱UFJ銀行 銀座支店 当座預金 No.1634
- 口座名義 公益社団法人日本包装技術協会
フリガナ シャ)ニホンハウソウウギジュツキョウカイ

お申し込み先

公益社団法人日本包装技術協会 全日本包装技術研究大会係(担当:小橋)
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル TEL(03)3543-1189 FAX(03)3543-8970

特別講演講師紹介



【テーマ】 『ジョブ・エナジー』の育て方

**【講師】 石屋製菓株式会社 取締役相談役
吉田 宏 氏**

略 歴：

1955年 福島県いわき市生まれ
1977年 早稲田大学 法学部卒業
1977年 ロッテ商事株式会社入社
1989年 米国ロッテ駐在（シカゴ事務所・マーケティングマネジャー）
2006年 株式会社 ロッテ 商品開発部 執行役員部長
2009年 株式会社 メリーチョコレートカムバニー出向 代表取締役副社長
2010年 同社 代表取締役社長
2015年 石屋製菓株式会社入社（2017年：同社 取締役）
2019年 同社 専務取締役
2022年 同社 取締役相談役

その他：

北海道150年ファーム 取締役
コミュニティFM・札幌三角山放送局(株式会社らむれす) 企画統括部長

出版物：

東京大学大学院編 食と健康に本気な企業たち(かんき出版刊・2006年)

以上

前回(第59回)全日本包装技術研究大会 優秀発表者一覧

○印は発表者

生活者包装部会	輸送包装部会
洗濯用プレ洗剤 新規シャワーキャップの開発 ○ライオン(株) 容器・包装技術研究所(包装管理士) 川西 俊輔 氏 (株)吉野工業所 製品開発課 當麻 徹 氏	実輸送再現振動試験における回転挙動の蓄積疲労評価 ○エクスナーチ(株) 代表取締役 高木 雅広 氏 スターダイナ 代表 星野 裕昭 氏
塩素系漂白剤の保管性に優れるPETボトルの開発 ○三菱ガス化学(株) 平塚研究所 研究グループ 研究員(包装管理士) 中村 仁 氏 三菱ガス化学(株) 研究グループ 主任研究員 宮部 高德 氏	MA包装による菜花の開花抑制のための簡易な包装設計の検討 ○(株)精工 営業本部 営業企画部 鮮度保持研究室 主任 尾川 景子 氏 (株)精工 営業本部 営業企画部 次長 佐藤友光子 氏
アサヒスーパードライ生ジョッキ缶の開発 ○アサヒビール(株) パッケージング技術研究所 副主任 森田 碧 氏 アサヒビール(株) 上席主任研究員 黒田 隆平 氏 アサヒビール(株) 主任研究員 古原 徹 氏	速度の尖度を考慮した振動試験方法 ○山九(株) 技術・開発部 技術・開発G(包装管理士) 中井 太地 氏 神戸大学 輸送包装研究室 教授 斎藤 勝彦 氏
「スチーマー」圧カスチーム電子レンジ調理パウチの開発 ○味の素(株) 食品研究所 商品開発センター 包装設計グループ(包装専士) 小倉 佑介 氏 (株)サンエー化研 レンゴー(株)	ハイブリッドパレットによる物流改善 ○アイロップ(株) 包装技術部 サプリーダー(包装管理士) 川原 慎也 氏 バナソニック物流(株) ダイシン物流(株)
	折るだけでロック!「シマオカロック」の開発 ○ダイナパック(株) 営業部 設計グループ 嶋岡 颯人 氏

会場へのアクセス

会場：ニューオータニイン札幌

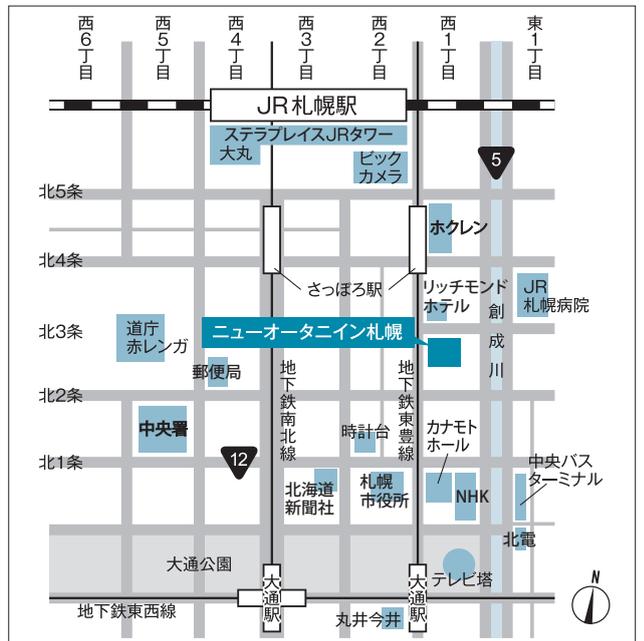
札幌市中央区北2条西1丁目1-1 TEL.011-222-1111

新千歳空港から

電 車	JR新千歳空港よりJR札幌駅まで40分
徒 歩	JR札幌駅から徒歩8分 ※JR札幌駅からは地下鉄東豊線さっぽろ駅に向かってお進みください
バ ス	新千歳空港よりホテルまで約70分 「ホテルモントレエーデルホフ札幌」前で下車、徒歩すぐ

最寄り駅から

徒 歩	JR札幌駅より8分 地下鉄南北線さっぽろ駅より6分 地下鉄東豊線さっぽろ駅より3分 地下鉄南北線大通駅より7分 地下鉄東豊線大通駅より4分
地下鉄	22番出口 → 徒歩1分
さっぽろ駅	21番出口 → 一部エスカレーター有 徒歩3分
最寄出口	23番出口 → エレベーター有 徒歩3分



【ご参加における注意事項】

※お申込み頂く前に下記を必ずご確認ください

本大会は包装業界に携わる皆様の日頃の成果を広く発表頂くことと、参加者間の意見交換により研鑽及び交流を深めて頂くことを目的としており、その目的のためには対面による開催が不可欠であると認識しているためオンラインを利用した代替開催は行いません。その為、感染症や天災等の影響により急遽中止させて頂く場合がありますので何卒ご理解頂きますようお願い申し上げます。また当日は、感染予防対策を講じ開催致しますので何卒ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

1. お申込みにあたっての注意事項

- (1) **発表部会間の移動は出来ません。** お申込書にて「輸送包装部会」か「生活者包装部会」のどちらを聴講されるか選択してください。
- (2) **席は指定席です。** 会期中に席を移動することは出来ません。
席はお申し込みを頂いた順に会場前方より事務局が確保致します。ご自身で席を選択することは出来ません。
- (3) 参加者間の交流は感染予防対策を実施の上、極力広いスペースで行ってください。
- (4) 発表者の都合により発表を録画やZOOMなどのオンラインミーティングアプリで視聴頂く場合があります。
- (5) 以下の場合、当該大会は中止致します。
 - ①開催1か月前（2022年10月17日）から前日（2022年11月16日）までに、開催地である北海道と東京都に行動を制限する緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等が発令された場合
 - ②開催10日前までに最少催行人数に聴講者が達しなかった場合
 - ③感染症や天災等の発生により、健康や安全が確保できないと主催者である当会が判断した場合
なお、当会の判断により中止にした場合は、納入頂きました参加費は全額返金致します。
ただし交通・宿泊などのキャンセル料は自己負担となりますので予めご了承ください。

2. 当日の注意事項

- (1) 会場内でのお願い
会場内では、携帯電話等の通信機器のご利用はご遠慮ください。マナーモードにされるか、電源をOFFにして入場ください。当会関係者及び発表者の関係者等を除き、**録音・撮影は固くお断り**致します。
- (2) お荷物はクロークに預けて頂くか各自で管理ください。なお貴重品は必ず各自で管理ください。
- (3) 参加証は **大会期間中は必ず着用**してください。
- (4) ご昼食は周辺の飲食施設にて各自でお摂りください。会場内での食事はお断りいたします。
なおリクローズ可能な容器に入った飲料であればお摂り頂けます。
- (5) 会場の駐車場を利用される場合は各自でご精算ください。サービス券等はございません。

3. キャンセルについて

- (1) 開催2日前まで（2022年11月15日（火）17時まで）にお取り消しのご連絡を頂いた場合は参加料は全額返金致します。
ただし、事務手数料として返金時の振込手数料はキャンセル者の方にご負担頂きます。
- (2) キャンセルは、mail (kobashi@jpi.or.jp) にて受付けます。
- (3) キャンセルの際は下記内容をお知らせください。
 - ①お問い合わせ代表者の「所属組織名」・「お名前」・「電話番号」・「メールアドレス」
 - ②大会参加者のお名前（複数名の場合は全員）
 - ③返金先の口座番号
 - ④金融機関名
 - ⑤支店名
 - ⑥口座名義（フリガナ）
- (4) 2022年11月15日（火）17時以降にお問い合わせ頂いても参加料を返金することはできません。予めご了承ください。

4. 感染症予防対策ご協力をお願い

- (1) 次のことに該当される方は参加を見合わせてください。
 - ①新型コロナウイルスに感染し、参加日が国の定める療養期間中である場合
 - ②参加日が国が定める濃厚接触者の待機期間中である場合
 - ③参加前日や当日に発熱（37.5度以上）がある場合
- (2) 聴講中に体調が悪くなった場合は、我慢をなさらずに速やかに事務局にお声かけください。37.5℃以上の発熱や継続的な咳の症状等が確認された場合は、その時点で聴講を控えて頂く場合があります。
- (3) 各会場の出入り口などにアルコール消毒液を用意致しますので、こまめな消毒と手洗いにご協力ください。
- (4) 会期中は検温とマスクの着用にご協力ください。
- (5) 他者と会話をされる際は約1mの間隔を保つよう心掛けてください。

とき：2022年11月17日(木)・18日(金)
場所：ニューオータニイン札幌(札幌市)

第60回全日本包装技術研究大会

生活者包装部会 プログラム(輸送包装部会の聴講は出来ません)

11月17日(木)

11月18日(金)

プログラム名/会場		開会式典/鶴西中の間(2階)			
10:15~		受付(2階)			
11:00~11:10		開会挨拶 公益社団法人日本包装技術協会 北海道支部長 細谷俊之			
11:10~11:25		前回大会優秀発表者表彰			
11:30~12:30		特別講演 「ジョブ・エナジー」の育て方 石屋製菓株式会社 取締役相談役 吉田 宏 氏			
12:30~13:25		昼食休憩			
プログラム名/会場		生活者包装部会/鶴東の間(2階)			
コーディネーター		日高 和弘 氏 (株)J-オイルミルズ 生産戦略部 包装技術グループ長(包装管理士) 鶴尾 一行 氏 サンスター(株) 生産技術統括部 パッケージ部 開発グループ スペシャリスト(包装管理士) 花市 岳 氏 フタムラ化学(株) 中部統括 開発グループ グループリーダー(包装専士)			
発表時間帯		新浴室洗浄剤 バスマジックリン エアジェット 容器の開発 花王(株) 包装技術研究所 研究員 ○青山 涼平 氏			
1	13:30~13:55	海洋生分解性材料からなる化粧品容器の開発 (株)資生堂 外装開発グループ(包装管理士) ○八角 製紗 氏 吉田コスメワークス(株) 製品部 部長 小島 昌仁 氏 (株)カネカ Green Planet技術研究所 主任 秋山 武史 氏 小島 正寛 氏			
2	14:00~14:25	PE単一素材詰め替えパウチの開発 藤森工業(株) 研究所 ライフサイエンス開発部機能性容器開発グループ ○森原 弘嗣 氏 藤森工業(株) 研究所 ライフサイエンス開発部機能性容器開発グループ グループリーダー 池田 広隆 氏 藤森工業(株) 環境ソリューション事業本部 専任企画部 部長 森 敏彦 氏 河原 寛之 氏			
3	14:30~14:55	DNPラミネートチューブ紙仕様の開発 大日本印刷(株) 研究開発・事業化推進センター ○勝又 淑江 氏 大日本印刷(株) 課長 大科干鶴子 氏 大日本印刷(株) 高橋麻貴子 氏			
4	15:00~15:25	ガスバリア性接着剤を用いた酸素吸収性能を有するモノマテリアル包材の開発 三菱ガス化学(株) 平塚研究所 ○小林菜穂子 氏 三菱ガス化学(株) 基礎化学品事業部門企画開発部 脇田 菜摘 氏 三菱ガス化学(株) 平塚研究所 主任研究員 河野 和起 氏			
5	15:30~15:55	業務用「一番搾り」向け3L PETボトルと専用チューブ式タップの開発 キリンホールディングス(株) R&D本部 パッケージイノベーション研究所 ○加藤 克哉 氏			
6	16:00~16:25	ハウス食品「おえかきカレーペン」の開発 ハウス食品グループ本社(株) 研究開発本部 容器包装開発部(包装専士) ○田中 郁也 氏 ヤマトエスロン(株) 生産技術部設計開発グループ 西本 淳 氏			
7	16:30~16:55	コーディネーター		生活者包装部会/鶴東の間(2階)	
発表時間帯		桑垣 傳美 氏 キッコーマンビジネスサービス(株) 購買部 プロフェッショナル(包装管理士) 遠藤 明子 氏 三笠産業(株) 営業・開発本部 営業支援部 部長(包装管理士) 田中 剛 氏 大日本印刷(株) Lifeデザイン事業部 東日本BHCセンター北海道営業本部 営業部部長(包装管理士)			
1	9:00~9:25	ラベルレス技術の開発~ダイレクトレーザーマーキングボトルの展開~ アサヒ飲料(株) 研究開発本部 技術研究所 容器包装グループ 課長補佐 ○古藤 智也 氏 アサヒ飲料(株) 研究開発本部 技術研究所 容器包装グループ 小松崎 恵 氏 (株)リコー 先端技術研究所樹脂マーキングPT 小川 陽一 氏 (株)リコー 先端技術研究所樹脂マーキングPT 池川 陽一 氏			
2	9:30~9:55	剥がしやすく糊残りにくいロールラベル用の新規糊~クラフトボス、天然水スパークリング~ サントリーホールディングス(株) サプライチェーン本部 包材部 ○西山 優範 氏 トーヨーケム(株) 技術本部 アドレ技術部 奥山 知裕 氏			
3	10:00~10:25	キリン生茶グリーンエコロジーボトルの開発 キリンホールディングス(株) パッケージイノベーション研究所 主務 ○大久保展則 氏 キリンホールディングス(株) パッケージイノベーション研究所 田中いくみ 氏 キリンホールディングス(株) パッケージイノベーション研究所 吉高 一輝 氏 キリンビナレッジ(株) 生産部			
4	10:30~10:55	次世代サステナブルマルチパック「エコパック」について アサヒビール(株) パッケージング技術研究所 副課長(包装管理士) ○中島 宏章 氏 ウェストロック(株) デザイン課 課長 松葉よう子 氏			
5	11:00~11:25	環境配慮型の3缶用包装の開発 サッポロビール(株) 技術開発部 リーダー(包装専士) ○横石 智彦 氏			
6	11:30~11:55	アルミニウム缶での飲料の保存特性 日本アルミニウム協会 アルミ缶委員会 (株)UACJ所属 ○江崎智太郎 氏 日本アルミニウム協会 アルミ缶委員会 アルミ缶製造(株)所属 中川 樹理 氏 日本アルミニウム協会 アルミ缶委員会 MAアルミニウム(株)所属 山口 真一 氏 日本アルミニウム協会 アルミ缶委員会 武内プレス工業(株)所属 深川 裕之 氏			
11:55~13:25		昼食休憩			
プログラム名/会場		生活者包装部会/鶴東の間(2階)			
コーディネーター		小林 義浩 氏 味の素(株) 食品研究所 商品開発センター 包装設計グループ 上席研究員(包装専士) 高山 崇 氏 キューピー(株) シニア・コーポレートサイエンティスト(包装管理士) 佐々木永久也 氏 凸版印刷(株) 北海道事業部 北海道SX事業開発部 SX事業開発チーム(包装管理士)			
発表時間帯		商品パッケージ制作のDXによる省力化~時間短縮とともに正確性を確保 (株)ジーティービー 代表取締役社長 ○大西 幹雄 氏			
1	13:30~13:55	紫外線発色インキを使用したグミのパッケージ ダイナパック(株) 蟹江事業所 営業部 営業第二課(包装管理士) ○山内 宏晃 氏 春日井製菓販売(株) マーケティング部 山根 菜摘 氏			
2	14:00~14:25	つかんで瞬間! V-Linkジッパーの開発 レンゴー(株) 包装技術第一部 東京包装技術第二課 課長(包装管理士) ○半田 雅之 氏			
3	14:30~14:55	電子レンジパウチ 蒸気量の調整 大日本印刷(株) Lifeデザイン事業部 イノベティブパッケージングセンター(包装管理士) ○山本 久貴 氏			
4	15:00~15:25	メルシャン『おいしい酸化防止剤無添加ワイン』用軽量ペットボトルの開発 キリンホールディングス(株) R&D本部パッケージイノベーション研究所 ○新井 裕貴 氏			
5	15:30~15:55				

輸送包装部会 プログラム (生活者包装部会の聴講は出来ません)

11月17日(木)

11月18日(金)

プログラム名/会場		開会式典/鶴西中の間(2階)	
10:15~		受付(2階)	
11:00~11:10		開会挨拶 公益社団法人日本包装技術協会 北海道支部長 細谷俊之	
11:10~11:25		前回大会優秀発表者表彰	
11:30~12:30		特別講演 「ジョブ・エナジー」の育て方 石屋製菓株式会社 取締役相談役 吉田 宏 氏	
12:30~13:25		昼食休憩	
プログラム名/会場		輸送包装部会/鶴西中の間(2階)	
コーディネーター		武田 正臣 氏 三菱電機(株) 生産技術・ロジスティクス部(包装専士) 瀬戸上 裕 氏 京セラ(株) 物流部 物流技術課(包装専士) 鈴木 雅彦 氏 (株)東北ウエノ 代表取締役(包装専士)	
発表時間帯		人工知能を用いた箱形式O215、O300の段ボール強度推定 あいち産業科学技術総合センター産業技術センター 環境材料室 主任 ○飯田 恭平 氏	
1	13:30~13:55		
2	14:00~14:25	パレット積載方式の検討による外箱材質低減 キュービー(株) 技術ソリューション研究所(包装管理士) ○高山 崇 氏	
3	14:30~14:55	静荷重による段ボール箱の強度劣化 神戸大学 大学院博士前期課程大学院生 神戸大学 輸送包装研究室 教授 ○平田 宜己 氏 斎藤 勝彦 氏	
4	15:00~15:25	段ボールケース向けテープ易開封印刷「アラジンプリント」の開発 レンゴー(株) パッケージ開発部 パッケージ開発課 担当課長(包装専士) ○殿岡 秀俊 氏	
5	15:30~15:55	乾燥剤の有効距離と効果発生までの時間 日本化工機材(株) 技術本部 R&Dセンター 化成品技術グループ アシスタントマネージャー(包装専士) ○高橋 裕美 氏	
6	16:00~16:25	パルプモールド生産工程へのリン酸添加による耐水処理 あいち産業科学技術総合センター産業技術センター 環境材料室 主任 ○村松 圭介 氏	
7	16:30~16:55	抗ウイルス段ボール(ウイルスレングード)の開発 レンゴー(株) 中央研究所包装材料研究部 レンゴー(株) レンゴー(株) ○田中 章雄 氏 藤本 丹民 氏 渡辺 朱音 氏	
プログラム名/会場		輸送包装部会/鶴西中の間(2階)	
コーディネーター		大塚 広樹 氏 パナソニックホールディングス(株) マニュファクチャリングイノベーション本部 主任技師(包装管理士) 岡崎 義和 氏 (株)日東デイト 技術相談役(包装管理士) 高橋 二朗 氏 (株)石野製作所 専務取締役(包装専士)	
発表時間帯		「コタツ」による反物入出庫作業の効率化と安全化 アイロップ(株) 名古屋営業部 サプリダー(包装管理士) ○野本祐里子 氏	
1	9:00~ 9:25		
2	9:30~ 9:55	劇的改善! 作業者と環境にやさしい ~ 巻くだけトレイ ナビエース(株) 営業本部 販売推進部(包装管理士) ○杉本 洋輔 氏	
3	10:00~10:25	【脱スチール】CO ₂ 削減を実現したサステナブルな段ボール梱包 王子インターパック(株) 西部第一営業所 チーフ(包装管理士) ○西田 和之 氏	
4	10:30~10:55	省資源トレイ「ピクトレイ」の開発 レンゴー(株) 包装技術第一部 大阪包装技術第一課 課長代理(包装管理士) ○岸 宏幸 氏	
5	11:00~11:25	大型洗面器の耐荷重性を備えた緩衝材の開発 TOTO(株) 衛陶設計部 衛陶生産設計第二グループ(包装管理士) TOTO(株) 衛陶設計部 衛陶生産設計第二グループ ○山下龍太郎 氏 宮地 聡 氏	
6	11:30~11:55	落下試験によるパルプモールド製コーナーパッドの適用質量調査 (株)日立物流 ロジスティクステクノロジー部 技術員 ○白井 勝也 氏 (株)日立物流 主任技師 金井 俊介 氏 (株)日立物流 技師 藤塚 孝夫 氏 (株)日立物流 事務員 小川 伸 氏	
7	12:00~12:25	パルプモールド緩衝材の落下解析技術の構築 ブラザー工業(株) P&S事業 LE開発部 ○名坂 成昭 氏 ブラザー工業(株) 開発センター 技術革新部 福井 淳 氏	
12:25~13:25		昼食休憩	
プログラム名/会場		輸送包装部会/鶴西中の間(2階)	
コーディネーター		荒井 智昭 氏 (株)リコー サービスパーツセンター グローバル改革室 グローバル改革グループ エキスパート(包装管理士) 内藤 信二 氏 ホクレン農業協同組合連合会 施設資材部資材課 包装専門技師(包装管理士) 八木野 徹 氏 (株)クラウン・パッケージ 社長付 広報室 室長 テクニカルマネージャー(包装専士)	
発表時間帯		包装物の蓄積疲労からみた簡易振動試験 神戸大学 大学院博士前期課程大学院生 ○海原 大智 氏 神戸大学 輸送包装研究室 教授 齋藤 大彦 氏 アイテックス(株) 営業技術部 土原 雅史 氏	
1	13:30~13:55		
2	14:00~14:25	異なる車種の荷台の振動測定による加速度実効値の推定 (地独)大阪産業技術研究所 製品信頼性研究部 研究室 ○堀口 翔伍 氏 (地独)大阪産業技術研究所 製品信頼性研究部 研究室長 津田 和成 氏 (地独)大阪産業技術研究所 製品信頼性研究部 主任研究員 細山 亮 氏 (国大)東京海洋大学 学術研究部流通情報工学科門 教授 渡部 大輔 氏	
3	14:30~14:55	落下衝撃緩衝材評価のための容易な有限要素解析技法 スターダイナ 代表 ○星野 裕昭 氏	
4	15:00~15:25	1試料による包装貨物落下試験機を用いた簡易衝撃強さ試験方法 神栄テクノロジー(株) 計測・試験機器事業部 ○川口 和晃 氏	
5	15:30~15:55	博物館施設内輸送における振動計測 東京国立博物館 学芸研究部保存修復課 課長 ○和田 浩 氏	
6	16:00~16:25	尖度応答スペクトルの提案と振動試験への応用 (地独)大阪産業技術研究所 主任研究員 ○山田 亮 氏 IMV(株) 上野 和良 氏 IMV(株) 山内 佳門 氏 IMV(株) 中浦 裕史 氏	

第60回 全日本包装技術研究大会申込書

* 本線太枠内に必要事項をご記入の上、〈FAX : 03-3543-8970もしくは、mail : kobashi@jpi.or.jp〉にお送りください

お申込み書を記入頂く前に必ずパンフレット内に記載の注意事項をご確認ください

事務局欄 一括No. _____

貴社名				会員種別	A. 法人会員 B. 個人会員 C. 一般	申込人数	名
申込責任者				所属部署			
e-mail				T E L			
郵便番号	〒	—	住所	案内パンフレットに記載の注意事項を確認しました <input type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/> を記入してください
ご請求方法 ¹⁾	A. 参加者毎に請求 B. 参加者全員分を一括して請求 C. 所属別に小計して _____ 組に分割して請求 *小計する組合せが分かるように余白に記入してください						
お振込予定	A. _____ 月 _____ 日に振込み B. 請求書到着後 _____ 日以内に振込み C. _____ 日メ _____ 日払い						

No	参加者名	申込部会 ³⁾	特別講演	所属 / e-mail / TEL ☎ / 所在地 ²⁾	*参加証及び請求書の送付先が上記と異なる場合のみ記入ください	参加費
①		1. 輸送 2. 生活者 (どちらかを選択)	1. 参加 2. 不参加 (どちらかを選択)	(所属) (所在地) 〒	(e-mail) ☎	¥
②		1. 輸送 2. 生活者 (どちらかを選択)	1. 参加 2. 不参加 (どちらかを選択)	(所属) (所在地) 〒	(e-mail) ☎	¥
③		1. 輸送 2. 生活者 (どちらかを選択)	1. 参加 2. 不参加 (どちらかを選択)	(所属) (所在地) 〒	(e-mail) ☎	¥
④		1. 輸送 2. 生活者 (どちらかを選択)	1. 参加 2. 不参加 (どちらかを選択)	(所属) (所在地) 〒	(e-mail) ☎	¥
⑤		1. 輸送 2. 生活者 (どちらかを選択)	1. 参加 2. 不参加 (どちらかを選択)	(所属) (所在地) 〒	(e-mail) ☎	¥

1) 参加費の合算請求を希望された場合は上記「申込責任者」様宛に請求書を送付し、参加証は各参加者様宛てに送付致します。

2) 基本、参加証と請求書は各参加者様宛てに送付致します。各参加者様の送付先(所在地)が異なる場合は、「所在地」欄に送付先を記入しご指示ください。

3) 申込部会は必ずどちらかを選択してください。会期中は感染予防対策による指定席のため、選択された部会の発表しか聴講できません。

参加費合計 ¥

取扱銀行	三井住友銀行 銀座支店 当座預金No.1015080、三菱UFJ銀行 銀座支店 当座預金No.1634、みずほ銀行 築地支店 当座預金No.78448 口座名:公益社団法人日本包装技術協会 フリガナ名: ジャニホンハウソウギジュツキョウカイ						
参加費	1名につき ●法人・個人会員 税込 35,200円(消費税10%:3,200円、本体:32,000円) ●法人会員特別割引 税込 29,700円(消費税10%:2,700円、本体:27,000円) ※3名以上同時一括申込の場合に限る ●一般 税込 55,000円(消費税10%:5,000円、本体:50,000円)						